



# コロナ危機から介護を守って！ 署名提出2・17国会行動

新型コロナウイルスの感染が拡大しています。政府は、次期介護報酬改定を0.7%引き上げとされていますが、それではとても足りません。一方で在宅介護の回数制限につながる届け出制や、低所得者への負担増などの制度改悪を進め、介護従事者の労働強化につながる定員の緩和が盛り込まれました。



このような介護報酬改定が現場にどのような問題を引き起こすのか、現場から国会議員に訴え、署名を提出します。コロナ危機の中で介護現場を守るための国の施策を求め厚労省交渉を行います。

## 2月17日(水) 11:00~12:30

●会場 参院議員会館 B109 と WEB 参加

(いずれも 10 時半から入場可能)

内容 11:00~12:00 厚生労働省との懇談

12:00~12:30 署名提出集会

国会議員あいさつ/7 団体アピール/

署名提出/参加者からの訴えなど



※介護署名の提出行動を行います。

署名をご持参いただくか、事前にお送りください。

主催：中央社保協/全労連/全日本民医連/公益社団法人 認知症の人と家族の会/21・老福連/いのちと暮らしを脅かす安全保障関連法に反対する医療・介護・福祉の会/守ろう！介護保険制度・市民の会  
連絡先 03-5842-5611(全労連)文京区湯島2-4-4平和と労働センター・全労連会館4階